



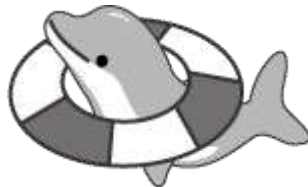
8月15日(金)
(朝 7:30~正午 12:00)

さんもんせがきえ 山門施餓鬼会

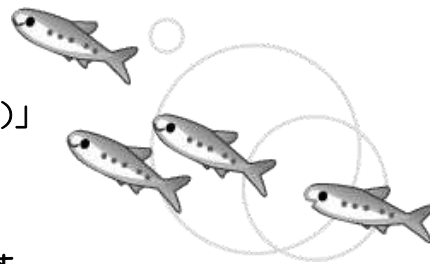
(水向料は 一家 12,000円となります)

新盆をお迎えになるご家族はもちろん、仏様のいらっしゃるご家族の皆様
どうぞご親族おそろいで、山門施餓鬼会にお参りください。

涼しそうな音色で風鈴がなって、
何種類ものセミが今を盛りに鳴いています。
熱中症が心配される毎が続きます。
皆様いかがお過ごしですか。



今年もご先祖様がお戻りになる季節となりました。
今月15日には山門施餓鬼会を迎えます。



さて、山門施餓鬼会では「開甘露門(かいかんろもん)」
というお経を中心にお唱えします。
「甘露」とは、天の神々が飲む甘い霊液で
それを飲むと不死を得ると言われ
これが転じて「仏の教え、仏の悟り」にたとえられます。

「開甘露門」は、お経の名前にそんな意味が含まれている通り
お釈迦様が弟子に教えた陀羅尼や偈文が
たくさん織り交ぜられたお経なのです。



このお経は、意味を理解するため大きく分けると
11の部分に分けられます。
その一番初めの部分が「破地獄偈(はじごくげ)」
といわれ、お経の冒頭の4句を指します。

「若人欲了知 三世一切仏 応観法界性 一切唯心造」
(じゃじんによりようし さんしーいししいふー いんかんはかいしん いししいゆいしんそう)

昔ある人が、冥界の役人に向かってこの偈文を唱えたところ、
眼の前に広がっていた地獄のありさまが、ことごとく壊れたことから
この偈文を「破地獄偈」と呼ぶようになったそうです。
簡単にこの4句を訳してみましょう。

もし人が三世一切の仏を知りたいと欲するなら
法界性(この全宇宙の存在)は、
一切すべてただ自分の心が造り出していることを
しっかりと観ずべし。

自分の心のあり方次第で
人との接し方、話し方、食べ方、歩き方、
すべて変わってきます。
相手の対応、社会の評価、家族関係、
果ては畑で収穫した野菜の顔色まで
自分自身の心が造り出しています。
地獄を壊すのも、地獄をつくるのも
やはり自分自身であることを、
日常の色々な場面で意識したいものです。



大智寺だより

平成 27 年 葉月
Vol.66

発行所
大智寺

岐阜市山県北野
668-1

電話:058-229-1532

《Mail》

hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

検索

<http://www.daichiji.com>

当紙は、大智寺本堂及び墓地
の水小屋にてご自由にお取り
いただけます。
又、当寺ホームページにて
過去すべての紙面をご覧いた
だけます。ご活用ください。

7月号発行部数
200部

ご愛読
ありがとうございます



8月 お盆の棚経



今年もお盆の季節となりました。住職と副住職が自転車で棚経にまわります。
まわる順序は例年通りですので、よろしくお祈りします。

- 12日(水) 午後 12:30~17:00 里4 (山口正三様より) → 里3 ← 里2 (山口卓雄様より)
- 13日(木) 午前 6:30~12:30 高富・関方面
午後 10:00~17:30 里5 (村井博史様より) 出屋敷 (笠井伸治様より)
午後 19:00~21:00 大洞団地
- 14日(金) 午前 6:30~7:30 門屋 → 宮川様より東へ 里2・里3の5軒
午前 6:30~10:30 里1 (渡辺年勝様より)
午前 10:30~13:30 西山西 (山口豊雄様より) 西山東 (笠井岩夫様より)

車上荒らしにご注意ください!



お寺では、6月7月立て続けに車上荒らしの被害が報告されています。
どちらもお寺の山門前の駐車場でのことです。

子どものおもちゃが入った小さなリュックや、仕事に使う書類などをひとまとめにしたバックなど、
ご本人が貴重品と思わず、車に置きっぱなしにした荷物が引き金になっています。

特に土曜日曜は人の出入りが多いためか、被害が出ています。

法要やお墓参りの際には「貴重品は入っていないから」と手荷物を車に置いておかず、
必ず持ち歩くか、車の外から見えない所へ置き直していただけますよう、
くれぐれもご注意ください。

～ 他家の法要に出る機会の少ない奥様のため 若い世代のために ～
(実際にお寺にご相談いただいたものから抜粋)



お寺のこと、仏壇のこと、法要のこと etc わからないこと 質問帳 ⑬



「お墓でお供えするお水」

お盆の前になると、普段は遠くてなかなか来れない方も何とか時間を作ってお墓参りされます。
久しぶりのお墓参りでは、亡くなられた方と積もり積もったお話をされることと思います。
お花をお供えし、線香に火をつけ合掌すると、心も自然と落ち着き すがすがしくなります。

気持ちよくお墓参りするために、まずはお墓掃除をしますが
墓石の上からかけるお水は、お墓掃除のためではなく、お供えとしてのお水であることをご存じですか?
お水のことを梵語では「闍伽(あか)」といい、供養・功德と訳され、
お墓参りには欠かせないお供え物とされています。

その昔、インドでは王が即位する時に頭に水をそそぐ儀式「灌頂(かんじょう)」があり
今もお釈迦様のお誕生をお祝いするお花まつりには、この風習が残っており
甘茶を誕生仏の頭頂からそそぎます。

この「灌頂(かんじょう)」の儀式が派生して、墓石の頂から水をそそぐようになったと言われています。

「照り続く 盂蘭盆会(うらぼんえ)の夕べなり 涼しかれとて墓に水打つ」
さぞ暑かったでしょうね、とせめてもの気持ちで今年もお墓にお水をそそぎます。

日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』



お経のやさしい和訳（和讃）から
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典
31ページより

16

「百千劫にも有難し 斯る時節を失わず」

初夏からしばらく大智寺の山門前でカメラマンに可愛がられていたアオバズクも、卵から雛がかえって、巣立っていきました。

鳥の雛は卵から生まれ出ようとする時、雛は殻の中から卵の殻をつつき音を立てるそうです。これを禅では「啐（そつ）」といいます。

その時、すかさず親鳥は外から卵の殻をついばんで破ってやります。これを禅では「啄（たく）」といいます。

この啐と啄は、間髪入れることなく同時でなければ、雛の命が危険にさらされます。このことから、弟子の仕上がり具合を見て、最良のタイミングで師匠が教える禅のあり方を禅語「啐啄同時（そったくどうじ）」と表します。

これは何も禅に限らず、子育て中の親子、学校の先輩後輩、会社の上司部下にも同じことが言えます。「お母さん、見て」と言っている子どもを無視して、ケータイをいじっていてもダメでしょうし「周りの子にはできているのに」と親が焦って、子どもの成長以上のことをさせようとしても無理です。個人にとって、本当の意味での仏法との出会いもまさに「啐啄同時」そのタイミングは百千劫という気の遠くなるような長い時間の中の、たった一瞬です。心の底から「仏様！」とすがることがあれば、必ずや「啐啄同時」の仏様の声を聴くことができます。

今更のつひじ

暦の上では秋近しいとせよ、猛暑続きの日です。冷蔵庫をあわてて開け閉めしたり、早朝の涼しい風を部屋に取り込んだり、ささやかな暑さ対策が続きます。皆様残暑厳しき折、体調いかがですか。

さて山ではこの時期、ミョウガの葉が茂ります。ミョウガを刻んで麺類などに入れる方もいらっしやることと思いますが、「ミョウガを食べすぎると物忘れがひどくなる」と聞いたことはありませんか？昔、自分の名前すら一生覚えることができず、名前を書いた札を背に荷って暮らしたお釈迦様の弟子がおりました。この弟子のお墓の周りに繁っていた葉の名前を、その方にちなみ名前を荷うと書き「茗荷（ミョウガ）」としたそう。

とはいえ物覚えの極端に悪かったこの弟子チュウラパンタカさんは、来る日も来る日も大勢の修行仲間の足を拭き清めるという修行を一心に極め、ついに大悟された方です。

今は裸足で外を歩くこともないのでタライで足を清めることはありませんが、毎日家族の靴下を洗っている人がいます。洗っても洗っても翌日にはまた汚れた靴下がやってきます。毎日のこの繰り返しを一心に極めるうちに、靴下よりも汚れやすい自分の心に気づきます。洗っては汚れを繰り返す心をチュウラパンタカさんも見つめていたのかもしれない。夏空にカラッと洗濯物が乾く季節、「洗心」の一字を改めて心に刻みたいものです。

シリーズ 北野のおばあちゃんの味

♪ 北野で丁寧に野菜を育てるおばあちゃんの味 おすそわけ ♪

箸やすめにぴったり ピーマンの炒め煮

- ① ピーマン20個をたてに2つに切り、種をとる。
- ② フライパンにごま油大さじ2、めんつゆ大さじ3、水大さじ3、みりん大さじ1を入れて、ピーマンも全部入れて火をつける。
- ③ ピーマンがくたくたになって色が変わったら七味をかけて出来上がり。

ピーマンが畑でたくさん採れるんやけど、食べるたびに炒めとると、料理しとるこっちが暑くてかなわんで、大量にこれ作っというて食べとるよ。冷めてもピリッとおいしいでええよ。ピーマンのビタミンCは加熱しても壊れへんってテレビで言っとったよ。





～ うちの宗教って、どんなんやっけ? ～

第二十八回：食事五観文 ④



大智寺の宗門を、やさしく簡単におわかりいただければ嬉しい、そんなお話

私達仏教徒は、食事をする際にどんなことを思い「いただきます」と手を合わせるのか、この食事五観文にやさしく説かれています。ご家庭の食卓を囲む時、ほんの少し思い出していただければと思います。

「四つには、^{まさ}に^{りょうやく}良薬を^{こと}事とするは、^{ぎょうこ}形枯を^{りょう}療^{ため}ぜんが為なり」
お釈迦様のとられた食事の中で、最も重要な食事として知られるのが
悟り大成の直前に口にされた、村娘スジャータの供養した乳粥と
死（涅槃）の直前に口にされた、鍛冶屋チュンダの供養したキノコ料理です。

乳粥は、すさまじい苦行を重ね、まさに骨と皮と成り果てた35歳のお釈迦様の肉体を癒し
またキノコ料理は、長旅で体力を消耗しきった80歳のお釈迦様を永遠の安らぎへと導きました。
どちらを食べた時も、身体は形が枯れたような状態（形枯）でした。

お釈迦様も私達と同じ人間です。

そのため形枯と成り果てたお釈迦様は、身体を食べ物で癒し、
食べ物を食べたことにより、修行を完成されていったのです。



食事をするという行為は、すべてここにつながります。
毎日お釈迦様と同じように食事をし、

まだ悟りに至らず苦しんでいる自分の中の「仏心＝形枯」を癒し、少しずつ修行を進めていきます。

♪ 月に一度はお寺まいり ♪

初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

8月23日（日） 一回 500円
(朝8時～9時) (内 300円は義援金)
要申込

7月写経会 備忘録

土用真夏の真っ盛りの日曜日。暑い中、たくさんの方においでいただきありがとうございました。中にはわざわざ一宮市から参加された方も。今回は落語「池田の猪狩り」を見ながら、「無智亦無得」について考えました。もしかしたら、私達はまったく別の物を追いかけているのかもしれない。今回はちょっとした暑気払いのお品を皆様に差し上げました。

ご自宅で お寺で 市営斎場で 営む 家族葬

ご家族・ご親族のみの家族葬をお考えの場合、ご自宅や市営斎場を会場に営むことができます。

また大智寺を会場にお使い頂くこともできますが、その場合、指定の葬儀社をお寺でご案内致します。必ず前もってご相談ください。

家族葬をご検討される場合は、葬儀社のこと、葬儀会場のことなど含めてまずはお寺までご相談ください。

完全個別永代供養墓 1区画：38万円～ (墓石代金含む)

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りの方がいなくても、お寺がご供養させて頂くお墓です。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦・ご家族一緒にひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。永代にわたり、他の方のお骨と混じらないことから「完全個別永代供養墓」といいます。詳しくは、ご見学を含めてご説明しますので、ご予約の上 ご来山ください。